



広報

みんながつくる、未来へつなぐ。あふれる笑顔、ひろとろ。

ひろとろ

No. 744

2025.

5

岩知志 登 由吉氏 邸内桜

森林を守ろう！平取町木育推進事業

平取小学校では、木に触れることで森林の大切さを知り、自然や森林に興味関心をもち、豊かな心を育むことを目的とし、5月14日(水)に木育教室を開催し、2・3年生が「シイタケ原木の植菌」を体験しました。森林の役割や売っているキノコがどのようになっているかを学び、「大きなあれ」と声をかけながら一つ一つ丁寧に菌打ちを行いました。収穫できたシイタケは、学校給食に提供し、食のつながりも学ぶ予定です。



平取小学校木育教室

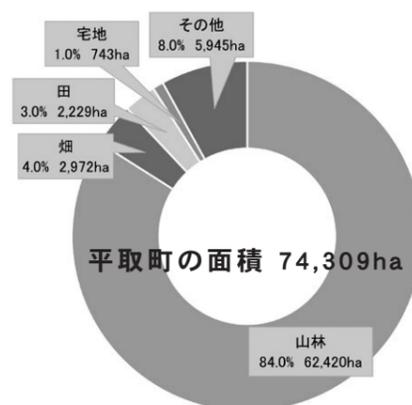


皆さんが納める「森林環境税」は、国から「森林環境譲与税」として市町村に譲与され、平取町ではこれを活用して間伐などの適切な森林整備、林業の担い手などの人材育成・確保、木育の推進、公共施設の木質化など、さまざまな取り組みを積極的に進めています。

～森林の大切な役割～

- ◆ 温室効果ガス削減
地球温暖化の緩和、大気の浄化、粉塵の防止
- ◆ 災害や土砂崩れを防ぐ
土砂流出や落石防止、土壌の保全、洪水緩和
- ◆ 水質の浄化や水資源の貯蓄
雨水を地中に浸透させる
- ◆ 動物（鳥獣）や植物の保護保全、海や河川の生態系保全、木材や食料など原材料の生産

平取町の土地利用状況



平取中学校木育教室 ～道民ひとり一本植樹・育樹運動～



森林は、国土の保全に重要な役割を担っています。日本の森林は国土の7割、平取町も町の面積のうち8割が山林です。豊かな森林が持つ多くの機能を活かすために、森林をしっかりと整備していくことが必要です。しかし、現在、この森林の整備を行う林業では、担い手不足により必要な手入れができない森林が増え、深刻な問題となっています。平取町林業振興対策協議会と北海道では、森林環境譲与税の活用により、森林整備の技術を体験することで、林業の仕事を知ってもらい、森林のさまざまな役割を学ぶ木育教室を開催し、昨年の植樹体験に続き、5月2日(金)に平取中学校3年生が、枝打ち体験を行いました。人の手による細かな作業が、森林を持続的に活かしていく大切な取り組みであることを確認できた体験学習となりました。



(写真左) 手鋸の使い方の指導を受け、学校裏山にあるトドマツの枝打ちを体験。
(写真右) 役場、森林組合が所有しているドローンで、移動速度、水平距離や高度の操作を体験。

布の絵本をありがとう!!

ふれあいサークル 40年の活動にピリオド

ふれあいサークルのあゆみ

昭和58年、幼児や小学生を持つ母親を対象とした「ふれあい学級」(教育委員会主催)で、旧門別町より講師を招き、「布の絵本」講習が開催され、「しらゆきひめ」を完成。

昭和59年4月、講座参加者12名で布の絵本サークル「ふれあいサークル」を設立、活動開始。

出来上がった布の絵本をもって、町内の小学校へ読み聞かせの訪問をしました。

今では閉校となった旭や芽生、豊糠など小規模校からスタートしました。



平取町の布の絵本の評判を聞き、各地の読書活動サークルが訪問され、交流をしました。

☆平成26年6月3日
石狩市 布の絵本「にじ」

☆令和元年6月25日
千歳市 布の絵本「ゆめの会」

☆令和元年6月28日
伊達市「ブンブン文庫」



令和3年～4年にかけて、町内の保育所へ布の絵本(2冊)寄贈しました。

また、新型コロナウイルス感染症により、乳幼児健診で布の絵本や遊具に触れる機会がなくなったことから、「ミニ布の絵本」を作成し、保健福祉課による赤ちゃん訪問を通じて、赤ちゃんへプレゼントしました。



昭和59年の発足以来40年にわたり、布地やフェルト、ひもなどを使い「さわって楽しむ」「動かして遊ぶ」絵本づくりから、多くの子どもたちに絵本の美しさや楽しさ、読書の大切さを伝え、平取町で生まれ育った子どもたちの心豊かな成長を願いながら活動を続けてきた「ふれあいサークル」(代表 門田 信子 氏 ほか会員8名)が、本年3月31日をもって解散することになりました。この間、布の絵本をはじめエプロンシアター、布の遊具など100点を超える作品(町立図書館寄贈分は137点)を作り上げました。

また、町内の保育所や小学校、乳幼児健診での読み聞かせなど、地域の読書活動やボランティア活動に積極的に取り組むとともに、経験を活かした子育て支援を実践されてきました。

町内の子どもから大人まで誰もが知る「ふれあいサークル 布の絵本」が、これからも子どもたちの「読書への扉」となり、平取町の温かみのある優しい知的財産として大切に受け継がれていくことを願ってやみません。



一針一針、すべて手縫いで絵本をもとに立体的に仕上げます。お話も会員皆さんの手書きです。



布の遊具 はたらくくるま

サークルとしての作品第1号は、「布のカレンダー」(写真右)です。

毎月の行事と日付の数字は、スナップボタンで貼り替えします。完成から現在まで長く図書館で展示して活用されています。

また、布の遊具は、アイデア満載の手作りならではのおもちゃで、子どもたちに大人気でした。



布のカレンダー



最後の展示会には、たくさんの方々が来場されました。

《受賞歴》

- 平成4年 第1回北海道婦人アイデア作品展入選、「秀作きのとや賞」
- 平成5年 平取町明るい町づくり運動推進協議会「住民運動功労賞」
- 平成13年 北海道教育庁日高教育局「日高管内教育実践表彰」
平取町功労表彰「奨励賞」
- 平成17年 財)北海道地域活動振興協会「第1回優良読書グループ
北海道表彰・北海道地域活動振興協会理事長賞」
- 平成31年 平取町教育奨励表彰「社会教育奨励賞」
- 令和6年 平取町文化連盟「功労賞」



平取町教育奨励表彰授与式

人権擁護委員制度をご存じですか？ あなたのまちの相談パートナー ～6月1日は「人権擁護の日」～

人権擁護委員は、いつでも地域住民からの相談に応じています。日常生活の中で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、あるいは法律上どのようになるのか、よくわからなくて困ることがあると思います。そのようなときに法務局職員または人権擁護委員がその内容を十分聞いた上で、権利を守るために必要な手続を助言したり、その問題を取り扱う関係官公署や法律事務所等に紹介するなど、それぞれの場合に応じた解決の手助けをします。

相談内容は、家庭内（結婚、夫婦、親子、離婚、相続、扶養等）や近隣とのもめごと、借地借家の問題、外国人差別など幅広い相談を受けています。

「特設人権・困りごと相談所」開設
相談は無料です。相談内容の秘密は厳守されます。予約は不要ですので、お気軽にお越しください。
○日時 6月5日（木）10:00～15:00
（受付は14:30まで）
○場所 ふれあいセンターびらとり
1階 小会議室
《問合せ》 町民課町民福祉係
（TEL 4-6113）

人権擁護委員の紹介（敬省略）



鈴木 茂（本町）
3 期目



福澤 早苗（振内町）
3 期目



中村 範子（本町）
1 期目



和田 理一（荷葉）
1 期目

人権擁護委員は、皆さんのまちの気軽な相談相手です。町民の基本的な人権が侵害されないよう絶えず監視し、侵害があったときには、その相談相手となり適切な救済を図ります。

行政相談員の紹介（敬省略）

行政相談員は、役所と皆さんのパイプ役です。皆さんから年金、税金、登記、道路、河川、窓口サービス等、国の行政機関の業務に関する苦情、要望、意見をお聞きして改善を図ります。口頭、電話、手紙で行政相談員にお申し出ください。



小林 明美（荷葉）
3 期目 TEL 2-3271

『青だけど 自分の目で見て たしかめて』
（令和7年 全国交通安全スローガン こども部門）

みんなで守ろう！交通安全！！

交通安全について正しい知識を持ち、通学路などでの交通安全を未然に防ぐため、保育所や新学期が始まった各小中学校で交通安全教室が実施され、交通安全のルール、正しいマナーを実践的に学びました。
小学校では、通学路での安全な歩行や横断の仕方、自転車の乗り方など、登下校の交通安全を確認しました。中学校は、実際の交通状況を再現した、運転時に起こりうる危険を体験できる「自転車シュミレーター」を活用した交通安全教室を行い、自分の運転を見直すとともに、危険予測意識を高めました。



4/14 紫雲古津小学校



4/16 平取小学校



4/18 振内小学校



4/16 振内中学校

自転車シュミレーターによる
中学校の交通安全教室



4/23 平取中学校



4/22 二風谷小学校



4/25 貫気別小学校



5/8 パチラー保育園



「交通安全 旗の波」運動（役場前）

5月1日現在で交通死亡事故ゼロ日が919日と続いています。平取町は、毎月15日を「町民交通安全の日」として、地域や職域で街頭啓発運動を実施しています。
子どもから高齢者まで、町民一人ひとりが「ストップ・ザ・交通事故」のスローガンのもと、交通安全の意識を高めていきましょう。



元気に！健やかに！ 国保病院 鯉のぼり



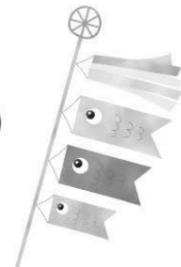
多くの方々から寄贈された色とりどりの鯉のぼりが、今年も国保病院やパチラー保育園の空を元気に泳ぎました。

平取町の皆さんに知ってほしい

地域みらい

留学生の

おはなし



入学式

<令和7年4月8日>

新一年生21名が入学。全校生徒40名に対し半数を誇る1年生は最大勢力になりそうです(笑) 楽しい毎日にしましょうね



山菜採り

<令和7年5月5日>

GWを迎え、寮生と二風谷の森へ山菜採りに行きました。地域の皆さまのご厚意で、森に生きるヒントを教えてくださいました。ありがとうございます。



バーベキュー

<令和7年5月6日>

入寮生とバーベキューを開催。地域の皆さまお騒がせいたしました。ごめんなさい(笑) GW最終日、いい思い出になったかな? (^_^)

新入生の入学から早くも一ヶ月が経ち、入寮生たちもようやく平取町の生活に慣れてきた様子です。

都会ではなかなか経験できないような体験を通して、少しずつ成長しているように感じます。

そんな彼らの背中をそっと押せるように、私たちも精一杯頑張っていきます。

SNSでも地域みらい留学生の日常生活や学校生活を発信しています!

たくましくも元気に成長していく学生たちにエールをお願いします。

高校魅力化コーディネーター 土佐・飯塚

平取町の皆さまからの

ご意見 ご感想 企画提案

などございましたら、

✉ coordinator.biratori01@gmail.com

こちらまでお願いします!

SNSによる情報発信はこちら♪



平取町空き家バンク制度のご紹介

「空き家バンク」とは、空き家を「貸したい・売りたい」方と、「借りたい・買いたい」方をつなぐ制度です。平取町では、町内の空き家を有効活用し、移住・定住の促進や地域の活性化につなげるため、空き家バンク制度を運用しています。登録された物件情報は、空き家バンクの専用サイト(株式会社LIFULLが運営するLIFULL HOME'S 空き家バンク)で発信され、町外からの移住希望者や地域内で住まいを探す方々に活用されています。「しばらく使っていない家がある」「管理に困っている」という方は、ぜひこの機会に空き家バンクへの登録をご検討ください。空き家コーディネーターの朱田(しゅだ)へお気軽にご相談ください。

こんにちは 朱田です! 大切な家を 次の誰かの新しい暮らしにつなげてみませんか?



朱田 年秀(しゅだ としひで)

ぶきつちよトレナーの朱田です。今年四月から平取町地域おこし協力隊員「空き家コーディネーター」としてまちづくり課でお仕事をさせていただいております。朱田 年秀(しゅだ としひで)です。「天・地・人」私の好きな言葉です。「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」。「人の和」がなければ、何事も成し遂げることはできない!そんな意味だそうなんです。昨年、思いがけず大きな病気を患った際、多くの方々から温かい応援の言葉をいただきました。無事に病気を乗り越えることができたのも、「人の和」「人の力」のおかげだと、心から感謝しています。「人は一人では生きていけない」そして「決して一人では活きられない」そんな私たちが暮らし、育ててきた「家」実は平取町内には、「一人ぼっち」になっている家が、約三百軒もあるんです。すでに姿を崩しつつある家もあれば、少しの手助けで、まだまだ活躍できる家もあります。新しい息吹を吹き込んで、あの頃のように活き活きとした役割を果たしてもえると、嬉しいですね。

1965年7月31日生まれ。恵庭市出身。2025年4月に地域おこし協力隊員として着任。「空き家コーディネーター」として地域の空き家問題に取り組む。これまで、陸上自衛隊自衛官、駐屯地カウンセラーを務めた後、心理カウンセラーや講師業、飲食店経営、また、燻製トマトを使ったレトルトカレーの商品開発・販売等を手掛ける。恵庭市では「アート書道」の委嘱講師も務める等、多彩な経歴を持つ。人との出会いやコミュニケーションを大切にしている。

空き家に関する 平取町の補助金のご紹介 ※令和7年度の第1回目の受付は5月9日に終了

- 「空き家」の解体補助・・・解体費用の1/2以内、限度額 30万円。
- 「空き家」の改修補助・・・改修費用の2/3以内、限度額 50万円。
- 「空き家」の片付け補助・・・片付け費用の1/2以内、限度額 8万円。

活用が難しい空き家には「解体補助」、活用の可能性がある空き家には「改修補助」、空き家を片付けて貸したり売ったりしたい場合には「片付け補助」を申請いただけます。「片付け補助」と「改修補助」は併用可能です。詳しくは、まちづくり課地域戦略係(TEL 2-2222)までお問い合わせください。また、空き家の解体を検討されている場合でも、状態によっては活用が可能なケースもあります。その際は管理者様とご相談のうえ、一定期間「空き家バンク」への登録をお願いする場合があります。第1回目の補助金申請受付は終了しましたが、どうぞお気軽にご相談ください。

町内の空き家に関するお困りごとは...

空き家コーディネーター 朱田 年秀(地域おこし協力隊)
平取町役場まちづくり課地域戦略係内
E-mail: biratori.shudal@gmail.com
Tel 090-2059-0216(直通) / 01457-2-2222(まちづくり課)



あったらいいアンケート



平取町の空き家物件

教育委員会からのお知らせ



～いつまでも学びを大切に～

令和7年度 高齢者大学合同入学式

4月24日(木)、中央公民館において振内高砂大学・平取義経大学の合同入学式を実施しました。今年度は、振内高砂大学28名、平取義経大学11名の合計39名が入学し、粘土細工体験、合唱、町外施設見学など、多種多彩なプログラムで各大学年間14回程度の活動を行う予定です。

高齢者大学では、学習の主題を「健康で生きがいのある幸福生活を求めて」と掲げて、学生同士が顔を合わせて談笑することやさまざまな体験を通して、生涯学び続けることの楽しさや喜びを感じることで「生きがい」に繋げることを目標として活動しています。

入学式では、松田 拓美 名誉学長（教育長）から激励の言葉をいただいたあと、学生を代表して振内高砂大学 福澤 輝子さんが挨拶し、全員気持ちを新たに今年一年間の学習活動をスタートしました。



今年も開催！！ 第41回「振内こどもの日親子ハイキング」



5月5日(月)、振内町で親子ハイキング（振内自治会・振内スポーツ協会共催）が開催されました。

春の訪れを感じさせる陽気のもと、参加者はのびのびとハイキングを楽しみました。振内青少年会館から仁世宇園までの約7kmのコースには、長く急な上り坂もあり、こまめに休憩をしながら、38人全員で元気いっぱい歩きました。



仁世宇園に着いてからは、やまべ釣り大会を楽しみました。いちばん大きなやまべを釣り上げようと景品を狙って奮闘することもたち。ほかにも、5,000匹のやまべ稚魚の放流体験、自分で釣ったやまべの唐揚げや豚汁を堪能して、充実した時間を過ごしました。

たくさんの経験をして、自然のありがたさも感じることであったこどもの日となりました。

『「主体的・対話的で深い学び」の 実現に向けた授業改善に取り組む体制づくり』 地域と連携・協働した教育活動を目指して

令和7年度の教育活動が始まり、約一か月が過ぎました。各学校では、それぞれの特色を活かしながら、主体性のある教育の実現に向けて日々努力しているところです。

また、参観日や学校運営協議会等において、今年度の経営方針等を地域・保護者の方々にご理解いただき、各学校の重点目標を達成するための支援や協力内容を協議する場として充実を図っているところです。平取町が目指す教育活動を実現するためには、学校運営協議会などの公的な場だけではなく、地域・学校・家庭が連携を密にし、日常的に子どもを見守ることのできる環境をつくっていくことが大切です。

5月は、児童生徒にとって年度当初の緊張の緩みや疲れから心身のバランスを崩しやすい時期となります。学校ではきめ細かな児童生徒支援に努めておりますが、家庭との連携や地域の方々の温かい見守りが必要です。子ども達が、安心安全で楽しい学校生活を過ごせるように、これからもご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

『本年度の各学校の児童生徒数・重点目標・研究主題など』

- 紫雲古津小学校 29名 『対話をもとに、「あい」のある活動を深める子どもの育成』
【進んで考え学び合い、豊かに表現する子の育成】
- 平取小学校 114名 『「トライ&チャレンジ」
～自立（律）の力・自他を大切に作る行動力を身に付けた児童の育成～』
【子ども達の「生き生きと話し合う力」の育成を目指した授業づくり】
- 二風谷小学校 17名 「自己肯定感を高め、よりよく生きようとする子どもの育成」
【対話を通して自分の考えを持ち、認め合う児童の育成】
- 貫気別小学校 14名 「自ら学び、考え、表現できる子どもの育成（考える子）」
【自らの考えをもち、互いに学び合うことができる集団の育成
～子どもたちが関わり合い、学び合うよろこびを目指して～】
- 振内小学校 27名 「けじめをつけて行動し、友達を大切にできる、たくましい子の育成」
【「わかった」「できた」に喜びを感じ、自ら学ぶ子どもの育成
～指導方法の工夫改善を通して～】
- 平取中学校 91名 「学び合い、励まし合い、支え合い、ふれあいのある学校」…「平中愛」
【主体的に学習に取り組む生徒の育成
～生徒全員が生き生きと参加できる授業づくりを目指して】
- 振内中学校 13名 『自主的に考え、他者と深め合い、ともに成長していこうとする生徒の育成～ふれないで「あい」を育む～』
【自立性を育む複式学級・学校を目指した「振中スタイル」の確立に向けて】



平取小学校 入学式

🌀 5月の末から6月にかけて、小中学校では一学期の大きな行事として体育大会や運動会が開催されます。

《各校体育大会（体育祭）・運動会 開催日》

- 5月30日 平取中学校体育祭
- 5月31日 振内中学校体育大会
- 6月8日 二風谷小学校
- 6月14日 紫雲古津小学校・平取小学校
貫気別小学校・振内小学校

図書館へよう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

★他にもあります
★オンラインで検索できます

【一般書（小説・エッセイ）】

『乱歩と千畝』／青柳碧人
『嘘と隣人』／芦沢央
『ニンジャ』／今野敏
『あいか』／瀬尾まいこ
『普通の底』／月村了衛
『最悪の相棒』／伏尾美紀
『桜風堂夢ものがたり2 時の魔法』／村山早紀
『ミス・パーフェクトの憂鬱』／横関大
『有吉佐和子ベスト・エッセイ』／有吉佐和子
『終わりなき対話』／谷川俊太郎、中島みゆき

【児童書】

『みんなが知りたい！骨のすべて』／えぞホネ団 Sapporo
『みんなが知りたい！サンゴのすべて』／増田直記
『ぼくの影をさがして』／飯沢耕太郎
『わかったさんのチョコレート』／永井郁子
『名探偵コナン 隻眼の残像』／青山剛昌・原作

【一般書（その他）】

『現役保育士 58 人がリアルに答える子育てのあるある「困った!」を解決する本』／どろんこ会グループ
『過活動膀胱がわかる本』／高橋悟
『みんなのコンビニ栄養学』／濱裕宣、赤石定典
『炒餃 いつでも食べたい炒飯と餃子』／今井亮
『アジサイの育て方』／川原田邦彦
『花と自然の切り紙 100』／うえはらかずよ

【絵本】

『かえるのほんや 3びきのみならい』／やぎたまこ
『少年とクスノキ』／東野圭吾・文 よしだるみ・絵
『たぶんゾウ』／たなかひかる
『ちょっとだけともだち』／なががわちひろ
『にゅーっでたよでたよ』／長新太・作 荒井良二・絵
『パンダのおさじとせっけんパンダ』／柴田ケイコ

★★★ 図書ワゴン運行予定 ★★★

■次回 6月5日（木）

【振内地区】 10:00～12:00 山の駅ほろしり館
【貫気別地区】 14:00～16:00 貫気別生活館

■貸出期間は次回の巡回日までになります。

■毎月第一木曜日に運行します。

■貫気別支所・振内支所（青少年会館）で返却できます。



図書館カレンダー

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

図書特別整理（蔵書点検）のお知らせ

6月17日（火）～20日（金）は、図書特別整理（蔵書点検）のため休館となります。

返却ポスト (ふれあいセンター玄関横)
図書・雑誌のみ 臨時返却ボックス (3階 図書館入口)
図書・雑誌・CD・DVD

※CD・DVDは破損の恐れがありますので、返却ポストには入れないでください。

●予約・リクエストなどの受け付けはできませんので、ご了承ください。

ふれあいサークル 布のえほん作品展

4月25日～30日に、「ふれあいサークル布のえほん作品展」を開催しました。

図書館に寄贈された全作品を展示し、のべ340名以上のお客さまにご来場いただきました。

サークルの活動は終了となりましたが、布のえほんは図書館で貸出ができます。

おもちゃなどはキッズコーナーで遊べるようにしていますので、ぜひ図書館にもご来館ください。

【お問い合わせ】平取町立図書館

☎ 電話 01457-4-6666
☎ FAX 01457-4-6871
✉ メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

■Web ■携帯
☎ 4・61112



すこやかだより

保健福祉課からのお知らせ

「歯科衛生士」って知っていますか？ ↳ 歯科健診の重要性

すこやかだよりでは毎月健康に関する情報をお知らせしています。
今月のテーマは「歯科衛生士について」と「歯科健診に行こう」の2つです。

「歯科衛生士」とは

皆さんは歯科衛生士という職業を知っていますか。看護師、保健師、栄養士という職業は耳にしたことがあると思います。では、看護師でもなく、保健師でもない、歯科衛生士とは一体何者なのか。簡単に言うと歯科衛生士は、歯科医師の右腕として治療のサポートを行ったり、皆さんのお口を守る医療専門職です。多くの歯科衛生士はクリニックや病院で働きます。近年では、介護施設や福祉施設、そして市町村で働く歯科衛生士も増えてきて、より皆さんの身近な存在になっています。歯やお口のことに関する相談があれば、ぜひご



皆さんは、最近いつ歯医者に行きましたか。私は先月に行きましたが、虫歯があつたわけではありません。では、何のために行ったのか。歯のクリーニングと口の中に異常がないか診てもらうためです。歯医者には歯が痛くなつてから行く方が多いと思いますが、実は定期的に歯医者に行くときまざまなメリットがあります。

① 虫歯や歯周病の早期発見

虫歯や歯周病は初期の段階では、自覚症状がほとんどありません。そのため、気づかないうちに進行し、歯を支えている骨を溶かしてしまい、最終的に抜けてしまうことがあります。

歯科健診に行こう



保健福祉課 保健推進係 歯科衛生士の小澤です よろしくお願ひします

また、早期に発見することで歯を削らず、簡単な処置で済むというメリットもあります。

② 歯石の除去ができる
実は歯ブラシだけでは、6割程度しか落ちません。落ちずに放置された汚れは虫歯や歯周病の原因となります。そして、歯垢が歯石となると、自分では除去することができません。そのため歯医者さんの機械で磨きにくい部分などを中心に定期的に歯石を取ってもらうとよいでしょう。

③ 健康寿命が延びる

近年、お口の病気が全身の病気に関係していることが分かってきます。例えば、歯周病が重症化すると、歯が血液内に入り込み、糖尿病や心臓疾患、脳梗塞を引き起こします。なかでもいちばん重要なのが糖尿病と歯周病の相互関係です。糖尿病と歯周病はともに関連深く、進行・重症化した歯周病が糖尿病の血糖管理に悪影響を与えることが分かっています。そのため、歯周病をきちんと治療することで糖尿病の悪化を防ぐことができます。

歯科健診事業の実施

今は予防の時代です。歯周病だけではなく、全身の予防のためにもかかりつけ歯医者を見つけ、定期的な受診をおすすめします。

町では、次の歯科事業を実施しています。

◆妊婦歯科健診
(対象) 平取町に妊娠届を提出した妊婦とその夫

◆フッ素塗布 & 歯科健康診査
(対象) 満1歳～6歳児

◆40・50・60歳健康診査
(対象) 今年度で40、50、60歳に達する者

◆後期高齢者歯科健康診査
(対象) 今年度で75歳以上になる者

※すべて無料です。
※町内の歯科医院のみで利用可能です。

日頃からのケアが大切なことが分かっていても、きっかけがつかめなかった方は、たくさんいると思います。この機会に歯医者に行ってみてはいかがでしょうか。

【お問い合わせ】

保健福祉課 保健推進係
(ふれあいセンターびらとり)
☎ 4・61112

- 平取町役場
総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 観光商工課 ☎ 3-7703
- 産業課 ☎ 2-2223
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227

- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
- 町民課 ☎ 4-6113
- 保健福祉課
保健推進係・子育て支援係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター
「ほほえみ」 ☎ 2-3700

- 平取町教育委員会
生涯学習課 ☎ 2-2619
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 図書館 ☎ 4-6666

- 役場振内支所 ☎ 3-3211
- 役場貫気別支所 ☎ 5-5204

- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201

- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267

- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

- 平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ
QRコード

ふるさと納税寄附

令和7年4月寄附件数・寄附金額
671件 15,232,500円

令和7年度累計
(4月1日～4月30日まで)
671件 15,232,500円

まちの人口と世帯数

		(前月比)
人口	4,415人	(38人)
男	2,183人	(34人)
女	2,232人	(4人)
世帯数	2,404世帯	(48世帯)

※令和7年4月末現在の住民基本台帳による

楳の实俳句会

掃除した部屋にたっぷり薫風を
菜の花の中から孫の花粉顔
リラ冷えの朝の葬送背中丸め
かたつむり通った跡を残しおり
ルピナスの紫夜に溶けゆけり
鯉のぼり数多寄付され泳ぎ舞ふ
春しぐれ傘をさそうか濡れようか
鬼ごっこ藤棚くぐり逃げる児よ
ひかりには匂いがあるね若楓
リラ冷えの帰りに道に花開く
雪折れの枝に咲いてる赤つつじ
迷いしか窓に貼りつく蝸牛

朝田 雪萌
遠藤 紫光
加藤えい子
川上八重子
熊谷 厚子
千葉 俊子
長野 新一
中村 節子
西 希
野口勢津子
道政サツ子
渡辺 正子

戸籍の窓口

ほじきります! 国勢調査

インターネット回答で
かんたん便利に!

調査期日
2025年
10月1日

国勢調査 2025